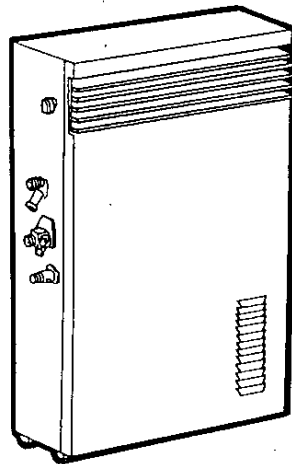
〈セントラル給湯機能付き〉

ガス風呂釜

ゆうゆう24 31-097型

型式名 GRQ-241A

取扱説明書〈保証書付〉

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

SAF8113 ①

ごあいさつ

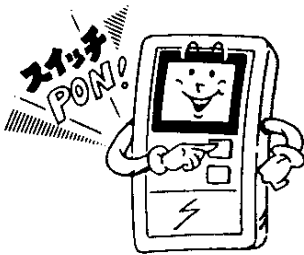
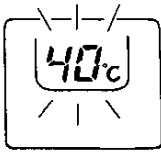
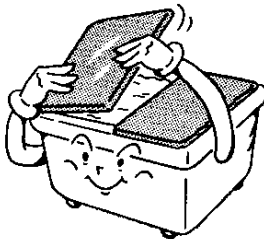
このたびは、大阪ガスのガスセントラル給湯機能付風呂釜をお求めいただき、ありがとうございました。

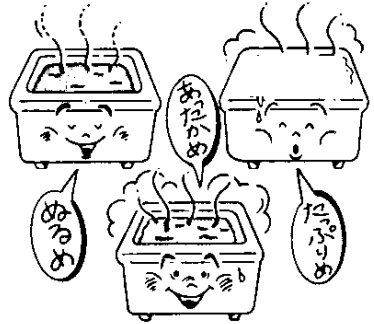
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

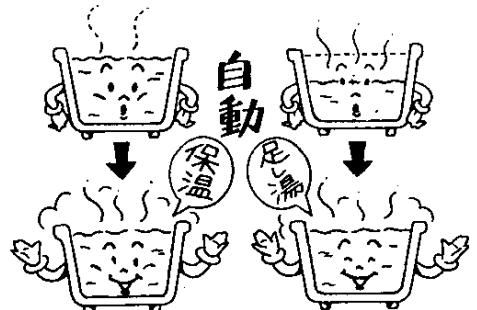
特長・機能の紹介

1 スイッチポンで風呂が沸かせます

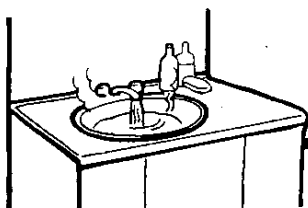
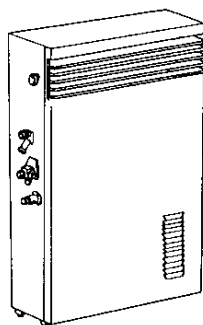
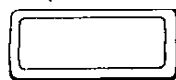
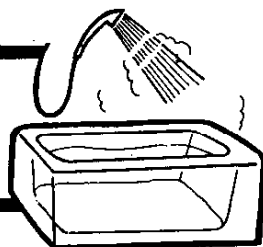
……………14ページをごらんください

2 お風呂の温度や時間がひと目でわかるデジタル表示になりました

3 ふたをしたまま自動お湯張りができます

4 気分にあわせてちょっと「ぬるめ」「あったかめ」「たっぷりめ」のお風呂が楽しめます

………「あったかめ」…19ページ
「たっぷりめ」…20ページ
「ぬるめ」………21ページをごらんください

5 お好きな時間にお風呂が沸かせる「お風呂予約」ができます

……………18ページをごらんください

6 自動運転後、(4時間以内なら) お湯が冷めれば自動で保温、お湯が減れば自動で足し湯。いつも快適なお風呂に入れます

全自動風呂釜

スイッチポン！で、ゆとりが生まれます。

いつでも沸きたてのお風呂。
保温と足し湯機能が付いた便利さ。

必ずお守りください

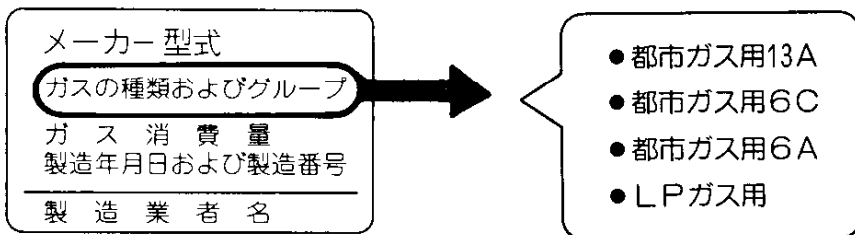
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

使用ガスについてのご注意

● ガスの種類を確かめてください。
器具本体の側面にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘　板）

メーカー型式
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
製造年月日および製造番号
製造業者名

● 都市ガス用13A
● 都市ガス用6C
● 都市ガス用6A
● LPガス用

● ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
● 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

使用電源についてのご注意

● 電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

用途についてのご注意

● 給湯及びシャワー及び風呂のお湯張り・追焚き以外の用途には使用しないでください。
● 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

使用場所についてのご注意

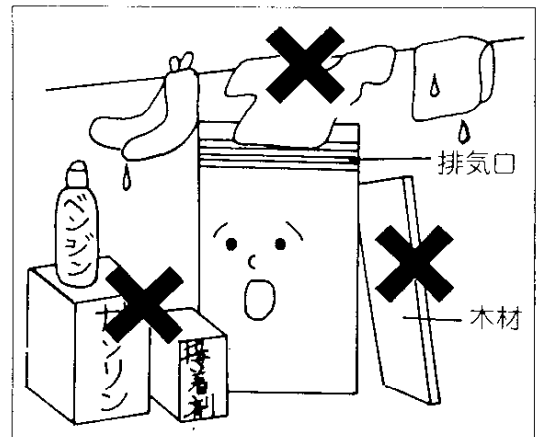
● 壁その他の可燃物から十分離れている場所で使用してください。

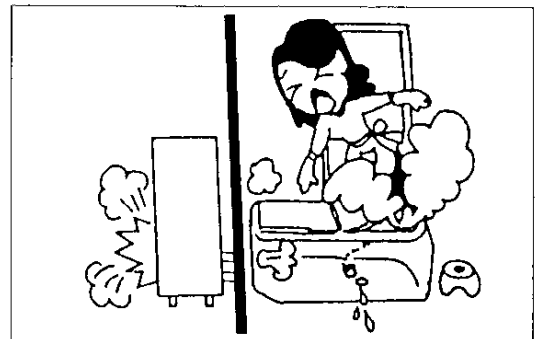
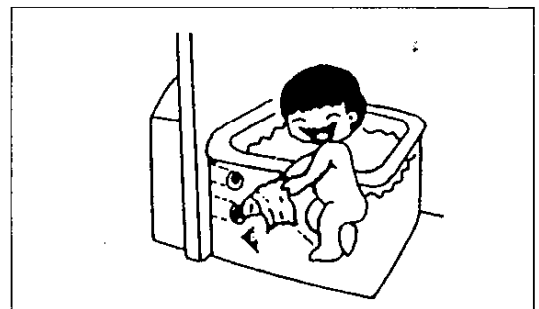
使用上のご注意

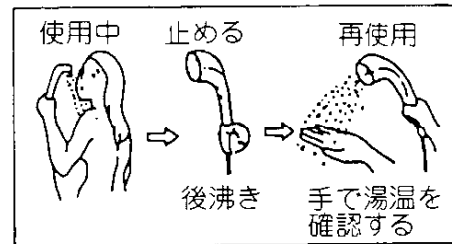
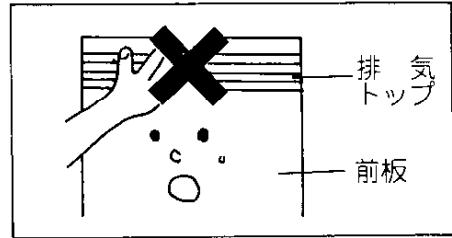
ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのにおいや、不快なにおいがしないかときどき確かめてください。

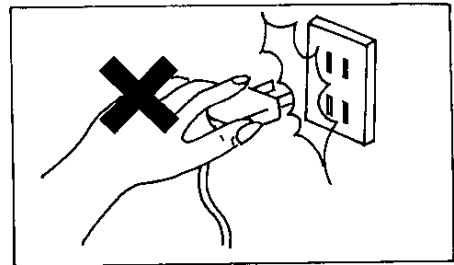
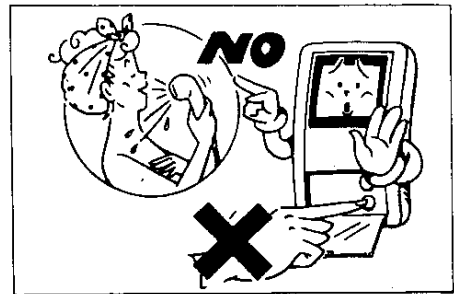
火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気部の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
  不完全燃焼や異常過熱の原因になります。

過熱防止

- おふろを空だきさせないようご注意ください。
  そのために排水せんは確実にしめてください。

- ふろがまと浴そうを接続している上下連絡水管をタオルなどでふさがないでください。

やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体の排気トップとその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。

- シャワーや台所などで給湯中には、使用場所以外で湯温設定を変えないでください。

ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
  〔絶対に使用しないでください〕
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。

凍結についてのご注意

- この器具には、冬期の凍結による破損予防のために「凍結予防ヒータ」が内蔵されています。凍結予防ヒータが作動する可能性のある期間中は、緊急の場合以外には、電源プラグを抜かないでください。
- 厳寒期には、器具内の水が凍結し、破損事故が起こることがありますので器具内の水が凍るおそれのあるときは凍結を予防する処置を必ず行ってください。
  （詳しくは22ページの「冬期の凍結による破損防止について」の項にしたがって処置をしてください。）

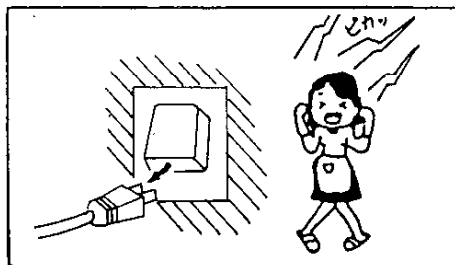
凍結したとき

①器具や配管が破損しますと高額の修理費がかかります。（有料）
②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、13ページ「使用方法」の項以下の操作を行なってください。

異常時の処置

● ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときはそのままお使いにならず、直ちにご使用を中止（器具せん、ガス元せんを閉止）して十分な点検をお願いします。

雷雨時のご注意

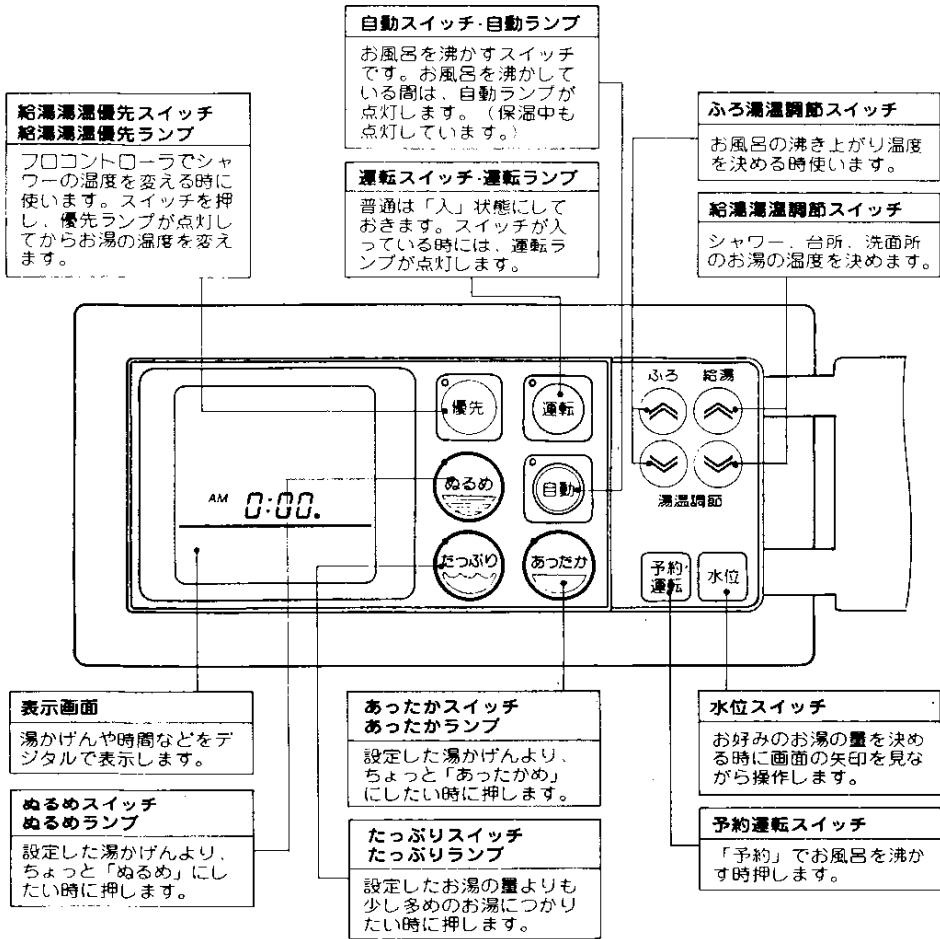
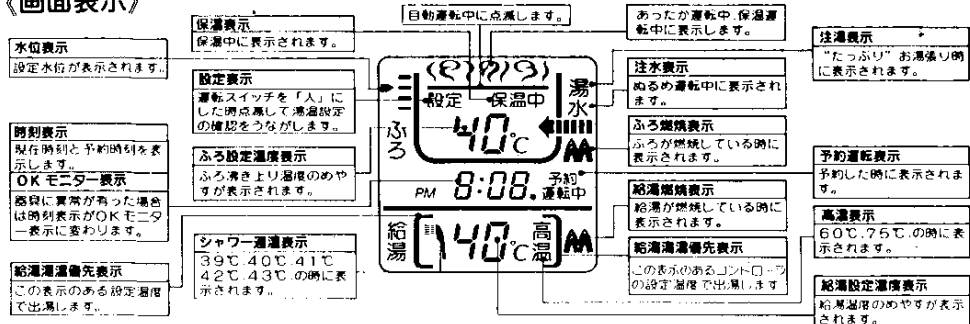
● 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。（電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください。）
● 雷が遠ざかったことを確めてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

日常の点検・手入れ

● 日常の点検、手入れをしてください。（詳しくは24ページをごらんください。）
● 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
● このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

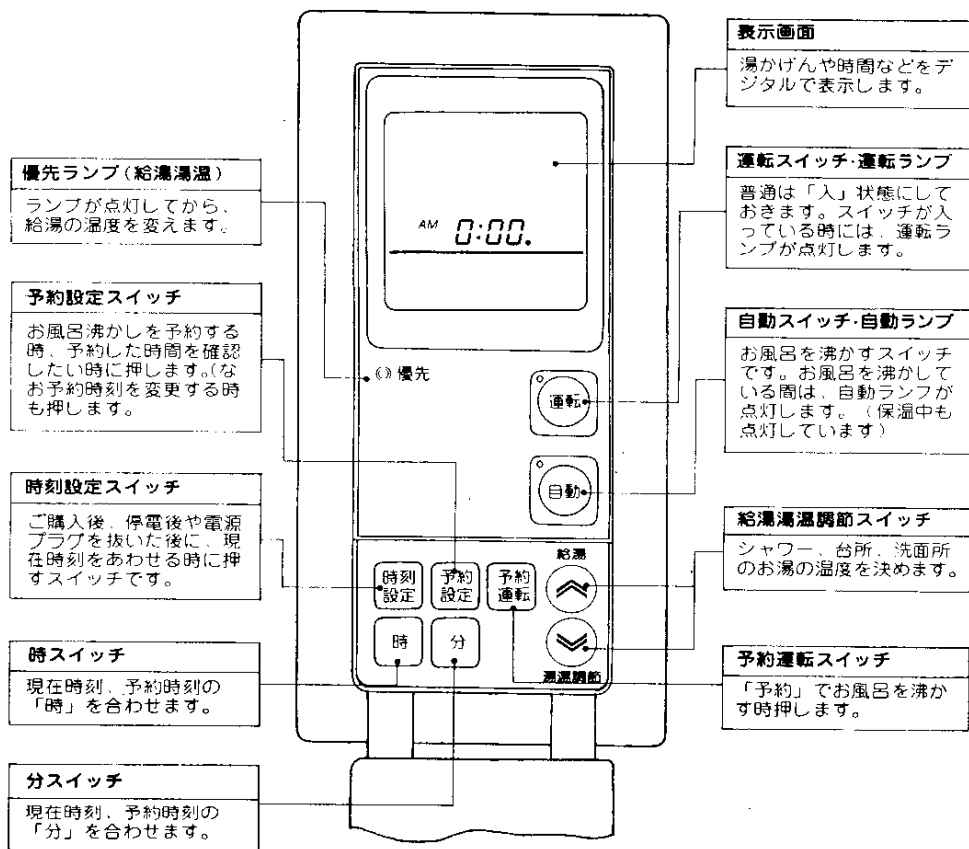
健浴剤や洗剤についてのご注意

● 硫黄、酸、アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、健浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

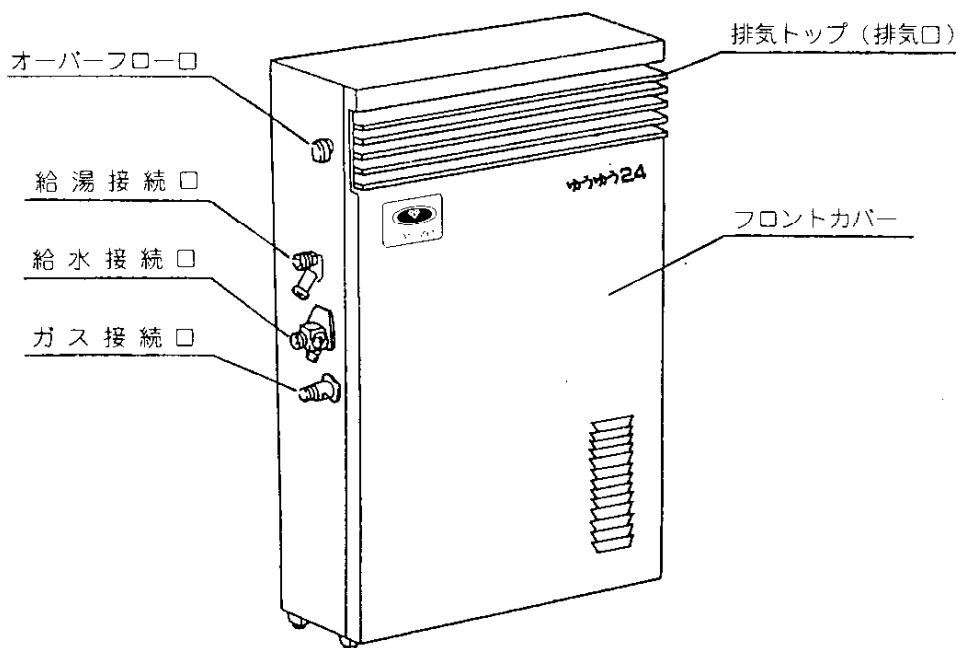
各部の名まえと扱いかた

フロコントローラ（お風呂に取り付けるフロコントローラ）

各部の名まえと扱いかた

メーンコントローラ〈台所などに取り付けるメーンコントローラ〉

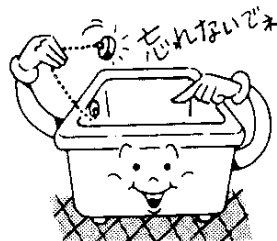
ご注意

1. 「給湯」「自動沸き上げ」の同時使用はできます。
2. 「自動お湯張り」と「給湯」の同時使用はほとんどできません。
   ただし、お湯が出る場合、湯温は自動お湯張り温度になります。
   また同時使用のためお湯張り時間は長くなります。

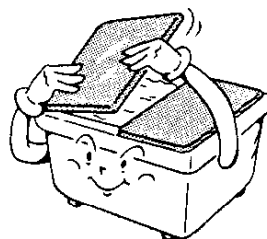
各部の名まえと扱いかた

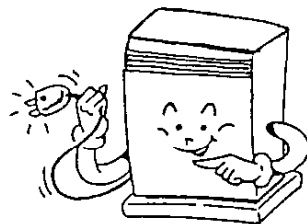
器具本体

使用方法

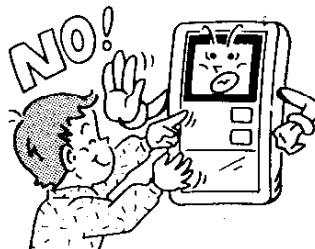
使用上のご注意

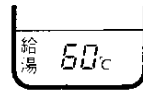
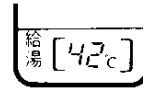
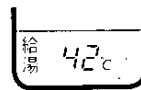
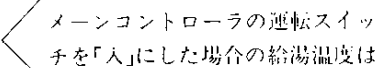
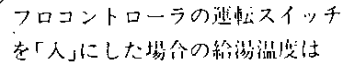
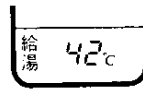
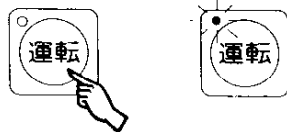
●ふろ栓

★お風呂を沸かす前には必ず、排水栓を閉じてください。

●ふろのフタ

★お風呂を沸かす前には、フタをご利用ください。

●電源

★電源(コンセント)が差し込まれているか確認してください。

●子供のいたずら

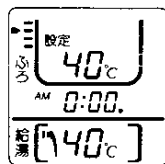
★コントローラは子供がイタズラしないようにご注意ください。

●運転スイッチ

★ご使用がすみましたら、運転スイッチを切ってください。
★次にご使用になる時の給湯温度は、運転スイッチを「入」にしたコントローラで前回設定された温度になります。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯湯温優先ランプの点灯を確かめます

フロコントローラの給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は給湯湯温優先スイッチを押します。

●給湯湯温優先ランプが点灯します。
●右図のように、フロコントローラの画面に（ ）マークがつきます。（ ）マークが出ていることを確かめます。
●給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は、給湯湯温優先スイッチを押して、給湯湯温優先ランプの点灯を確かめます。

設定 40℃ ふろ AM 0:00. 給湯 40℃

★メーンコントローラでも、シャワー(台所など)の温度を変えられますが、その場合は、給湯湯温優先ランプの点灯を確かめてください。給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを一度切り、再び運転スイッチを押してから、湯温を設定してください。
(風呂使用中は変更しないでください)

3 温度を決めます

給湯

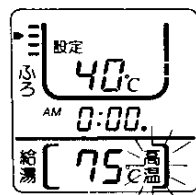
湯温調節

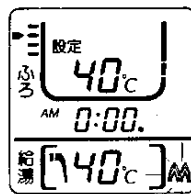
●フロコントローラのふたを開け「給湯湯温調節スイッチ」でお好みの温度を決めます。

●温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示がでます。温度表示は目安です。

あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

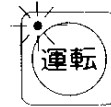
★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。コントローラの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。
シャワー適温範囲時、39℃～43℃には"\マークが出ます。

60℃、75℃の時は 高温 という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中湯温を変えるとやけど等非常に危険です。)

4 給湯せんを開ければお湯が出ます

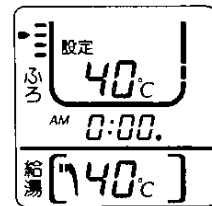
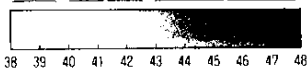
●画面の給湯部に(M)が表示されます。

使用方法・自動でお風呂を沸かします

ご注意／コンセントが差し込まれているのを確かめます。
浴槽の排水栓を閉じてください。
浴槽にフタをしてください。

運転スイッチを押します

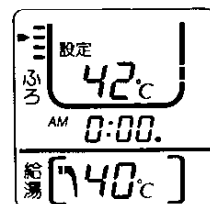
（もちろんフロコントローラでも操作できます）

●運転スイッチのランプが点灯します。

お風呂の沸き上がり温度を調節します

●右図が表示されます。はじめは、40℃に設定されてあります。

お湯の温度には個人差があります。
この表はだいたいの目安です。

●フロコントローラのふたを開けて、図のように「ふろ」と書いてあるほうの湯温調節スイッチでお好みの沸き上がり温度を決めます。

●設定温度は38℃～48℃の1℃きざみで一度押すと、1℃ずつ変化します。押し続けると連続で表示が変わります。(温度表示は目安です)

●コントローラの表示画面の「ふろ」側に、設定した温度が表示されます。

★お風呂の沸き上がり温度を決めてから、続いて「給湯(シャワー・台所・洗面所)」などのお湯の温度を決めるときは、13ページの温度の設定の項をごらんください。

3 フロコントローラのふたを開け水位スイッチでお湯の量を選びます

①右の図の画面の矢印は、あらかじめ決められた量で、最初上から２番目の位置にあります。

※上部循環口センターから約20cmの水位で自動停止します。

②水位を変えたい時は、水位スイッチを押すごとに水位が下図の順序で変わります。

はじめに設定してあった水位から約5cm上がります。

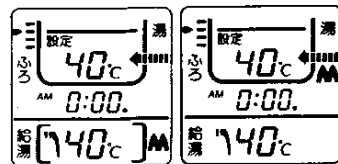
はじめに設定してあった水位から約10cm下がります。

はじめに設定してあった水位から約5cm下がります。

はじめの水位にもどります。

★停電後は自動的に上から2番目の矢印位置に戻ります。

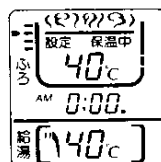
4 自動スイッチを押します

（もちろんフロコントローラでも操作できます）

お湯張り時の表示

追い焚き時の表示

●自動スイッチのランプが点灯します。
●お風呂沸かしがはじまりました。
●お風呂沸かしの途中は、右図の表示がされます。

お風呂が沸くと自動でストップします

- 表示された温度にお風呂が沸き上がると、ブザーでお知らせしたあと、自動的に保温・足し湯の準備になります。
- 沸き上がったら、右図の表示がされます。自動スイッチのランプは保温中（4時間）は消えません。

お湯の温度が下がったら、自動であたためます

- お湯の温度が下がったら、15分毎に自動的に暖める、保温機能がついています。自動スイッチを入れてから4時間はたらきます。

お湯が減れば自動で足し湯します

- お湯が減ると自動的に元の量（水位）まで足し湯します。自動足し湯も4時間有効です。

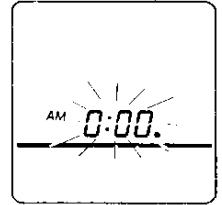
ご注意

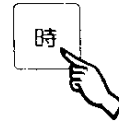
- 2の沸き上がり温度の設定および3のお湯の量の設定は、運転スイッチを「切」ったあとでも器具が記憶していますので、次に使用の際、あらためて設定しなおす必要はありません。
  1 → 4の操作だけで結構です。

- 停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは、自動的に40℃、上から2番目の水位表示位置に戻ります。再度設定しなおしてください。

使用方法・時計を合わせましょう

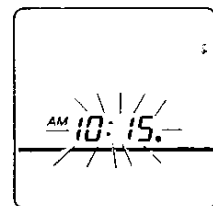
停電後は 0:00 の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。

1 メーンコントローラのふたを開け、時刻設定スイッチを押します

●スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時　分スイッチで、現在時刻を合わせます

●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
押し続けますと、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM（午前）とPM（午後）を間違えないように/

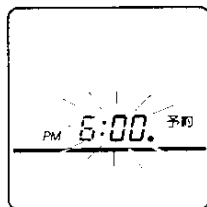
3 時刻設定スイッチを再度押します（点滅が止まります）

4 時間合わせができました

●時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。

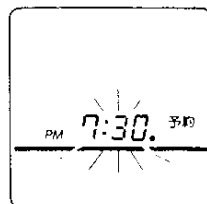
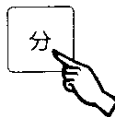
使用方法・お風呂沸かしの予約のしかた

ご注意／　◎現在時刻が合っているか確認してください。
フロコントローラでは「予約設定」ができません。
「予約運転」でお風呂を沸かした時は、保温と足し湯機能ははたらきません。
◎これは沸かしはじめの時間の予約です。(沸き上がりの時間ではありません。)

1 メーンコントローラのふたを開け、予約設定スイッチを押します

●スイッチを押すと画面の時刻表示が予約時間の表示に変わり点滅します。

2 時　分スイッチを押します

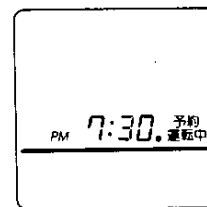
再度予約設定スイッチを押し、現在時刻に戻します

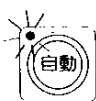
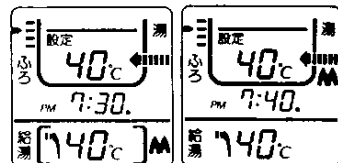
(点滅が止まります)

●沸かしはじめたい時間を　時　分　スイッチを押しながら、画面に表示します。
●押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。
★AM（午前）とPM（午後）を間違えないように／

●沸かしはじめたい時間が画面に表示されました。

予約運転スイッチを押します

(フロコントローラ・メーンコントローラのどちらでも可能です)

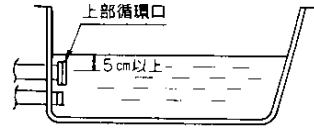
★予約時刻の確認(メーンコントローラでできます)
予約設定スイッチを押すと、画面に予約した時刻が3秒間表示されます。
★予約の変更
メーンコントローラでおこなってください。
予約運転スイッチを押して、予約の取り消しを行った後、1 2 3の順で予約をしてください。
(予約運転を中止したいときは予約運転スイッチを再度押してください。)

●画面に2で決めた時刻が表示され、3秒後に現在時刻にもどると同時に「予約運転中」の表示がでます。
●予約が完了しました。あとは決めた時間に自動的にお風呂沸かしがはじまり、沸き上がると自動ストップします。
★「予約」「運転中」の表示が出ていることを確認してください。

予約時間になると運転が始まります

●自動スイッチのランプが点灯します。
●お風呂沸かしがはじまりました。
●お風呂沸かしの途中は、右図の表示がされます。

お湯張り時の表示

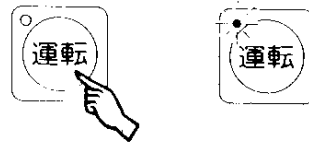
追い焚き時の表示

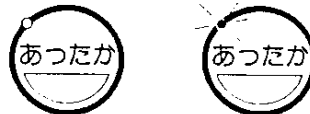
使用方法・ちょっと「あったかめ」のお湯につかりたいなら

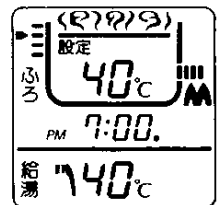
フロコントローラのふたを開けて、お湯かげんの設定をしなおさずに、スイッチひとつで「ちょっとあつめ」のお風呂が楽しめます。

★浴槽に湯が（水が）入っているか確認してください。

浴槽の湯（水）が上部循環口より、5cm以上、上にあるようにしてください。

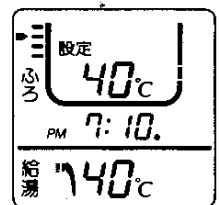
※自動運転中は「あったかめ」は使用できません。「保温中」の表示で器具が燃焼運転中以外であれば使用できます。また「ぬるめ」の使用時も使用できません。

1 運転ランプを確認します

●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

2 フロコントローラの「あったか」スイッチを押します

●あったかスイッチのランプが点灯して、お風呂の追い焚きをはじめます。

●右図の画面は、あったか機能がはたらいている状態です。

3 「あったかめ」のお風呂になったら、ランプは消えます

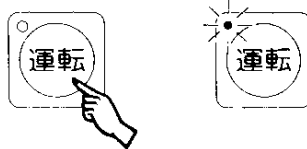
●スイッチを押すと、設定温度より約2℃お湯の温度が上がり、自動的にとまります。

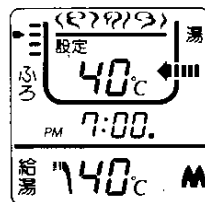
★途中で消したい場合はもう一度あったかスイッチを押してください。ランプが消えます。

※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

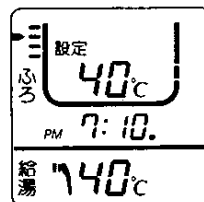
使用方法・「たっぷりめ」のお湯につかりたいなら

あらかじめ決めてあった水位を変更せずにスイッチひとつで「たっぷりめ」のお風呂が楽しめます。

※自動運転中は「たっぷり」は使用できません。「保温中」の表示で器具が燃焼中以外であれば使用できます。また、「ぬるめ」の使用時も使用できません。

1 運転ランプを確認します

●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、運転状態にします。

2 フロコントローラの「たっぷり」スイッチを押します

●たっぷりスイッチのランプがついて、お湯を足しはじめます。
●右の画面では、お湯を足しているときの表示です。

3 「たっぷり」のお湯になったら、ランプは消えます

●スイッチを押すと、約20リットルのお湯が増え、自動的にとまりランプが消えます。

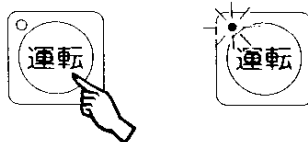
★途中で消したい場合は、もう一度たっぷりスイッチを押してください。
ランプが消えます。

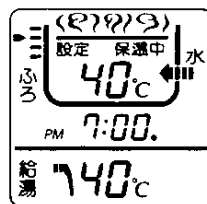
※例えば
1.5人用浴槽では約5cm水位が増えます。

使用方法・ちょっと「ぬるめ」のお湯につかりたいなら

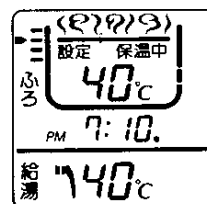
スイッチひとつで、簡単にちょっと「ぬるめのお風呂」が楽しめます。

※自動運転中は「ぬるめ」は使用できません。
「保温中」の表示で器具が燃焼運転中以外であれば使用できます。
※「ぬるめ」は給湯(シャワー)使用中は使用できません。
※「ぬるめ」使用中給湯(シャワー)を使用すると水が出ます。

1 運転ランプを確認します

●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、運転状態にします。

2 フロコントローラの「ぬるめ」スイッチを押します

●ぬるめスイッチのランプがついて、浴そう内に水が約10ℓ注水され自動的に停止します。
●右の画面は水を足している時の表示です。

3 やや「ぬるめ」のお風呂になったら、ランプは消えます

●もう少し「ぬるめ」がお好みなら、もう一度「ぬるめ」スイッチを押します。
以後もおなじことを繰り返します。

※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

冬期の凍結による破損防止について

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

凍結予防ヒーターによる方法

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。

※配管部分の凍結まで防止できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

通水による方法

- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結防止もできます。

〔給湯側〕

①運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんをしめる。

②給湯せんをあけ1分間に約200cc以上（牛乳ビン1本ぐらい）〔特に寒い日は多目に〕を流してください。

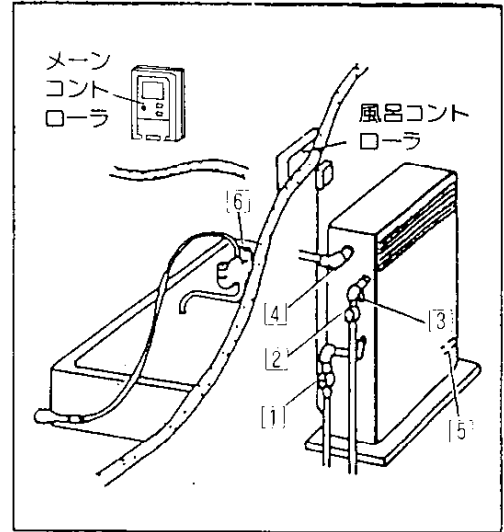
※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

※ふろ側から先に水抜きを行なってください。

〔ふろ側〕
①浴そうの水を排水する。
②ポンプ水抜きせん[5]を左にまわしてあける。
※ふろ側の水抜きを行なった後は浴そうに水を落し込まないでください。

〔給湯側〕
①運転スイッチを「切」にし電源プラグを抜く。
②ガスの元せん[1]をしめる。
③給水元せん[2]をしめる。
④すべての給湯せん[6]を全開にする。
⑤水抜きせん[3]を左にまわしてあける。
⑥エアーチャージせん[4]を左にまわしてあける。

- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、水抜きせん[3]より水が出てくることを確認し、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
- 再度使用されるときは、水抜きせん[3]、エアーチャージせん[4]、ポンプ水抜きせん[5]、およびすべての給湯せんをしめ、給水元せん[2]をあけ、すべての給湯せんから水が出るのを確認してからご使用ください。

※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで防止できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

点検・手入れの際のご注意

①器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
②点検・手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
③フロントカバーなどは、外さないでください。

点　検

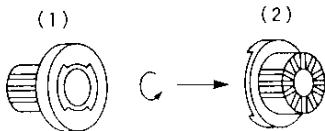
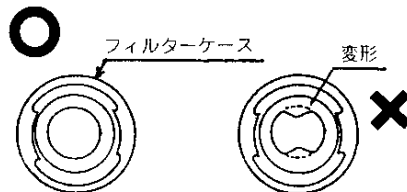
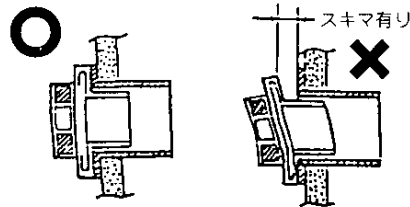
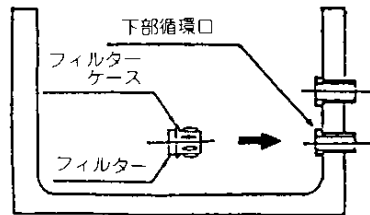
● 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものをおいていませんか？
● 排気トップ（排気口）や給気口をふさいでいませんか？

お 手 入 れ

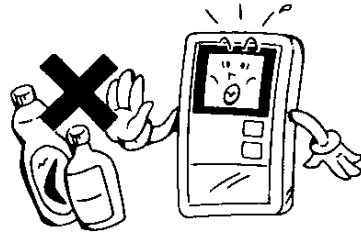
①外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
（タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください。）
②フィルターの掃除
浴そう内のフィルターを外し、内部のフィルターを月に1回程度掃除してください。

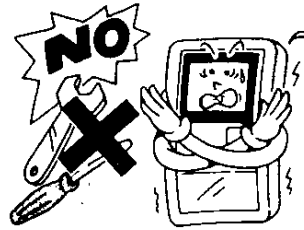
〔取付方法〕
1. 浴そう内、下部循環口に差し込んで取り付けてください。
※外れないように注意してください。

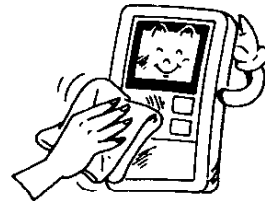
〔取付注意事項〕
1. フィルターケースと下部循環口（接続金具）とがスキマのないように奥迄十分押し込んで、密着させて取り付けてください。
2. フィルターケースが下部循環口（接続金具）内で変形しないように取り付けてください。

（フィルターキャップは「上」とマークのある方を上にして取り付けてください。）

〔フィルターの外し方〕
(2)の部分を回してツメの位置を合わせて外す。

点検・お手入れ

●コントローラの掃除

★コントローラの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

●コントローラの分解

★故障の原因になりますので、コントローラは絶対分解しないでください。

●コントローラの汚れ

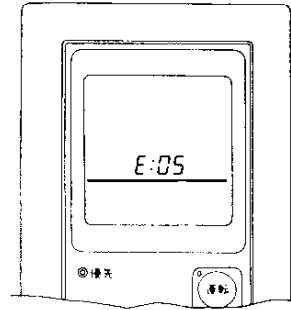
★コントローラの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください（かわいた布で拭いた場合、液晶部が乱れることがありますが故障ではありません）放置しておきますともとの状態に戻ります。

故障かな?と思ったら

次のことをお調べください

故障かな？と思ったら

OKモニターの表示をお調べください

表示	内　　容	対　　処
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	※
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	※
E03	給湯側炎（燃焼）検出系統の不具合	※
E05	給湯60分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
E06	給湯側炎（燃焼）検出系統の不具合	
E07	ファン回転検出系統の不具合（給湯）	※
E09	ふろ循環温度センサー系統の不具合	※
E0E	ふろ側炎（燃焼）検出系統の不具合	※
E0H	ふろ90分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
E0L	ふろ側炎（燃焼）検出系統の不具合	
E0P	ファン回転検出系統の不具合（ふろ）	※
E0C	ポンプ循環不良、空焚検知	浴槽の水位を確認する。
E22	水位センサーの異常	※
E24	浴そうの排水栓忘れ	浴そうの排水栓を確認する。
U3H	コントローラ系統の不具合	※
U3L		
U3P		

表示例

この器具は60分以上連続給湯又は90分以上連続追い焚きすると、燃焼が停止し、OKモニター「E05」「E0H」を表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。

（ご注意） ※印又は不明な場合はお買い上げの販売店または大阪ガス支社に表示をご連絡ください。

次のような場合は故障ではありません。

こんな場合	理　　由
給湯せんを絞りすぎて水になった	この器具は流水量が4.0ℓ/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
かくはんのためポンプが回わる	「あったか」「ぬるめ」運転終了後、かくはんのためポンプが約30秒間回ります。
表示画面（液晶）が乱れている	コントローラをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置（30分以上）しておくと正常にもどります。
表示画面が0:00になっている	停電後、再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお水・温度表示も変わり（初期状態）ますので、再度設定をしてください。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

仕様

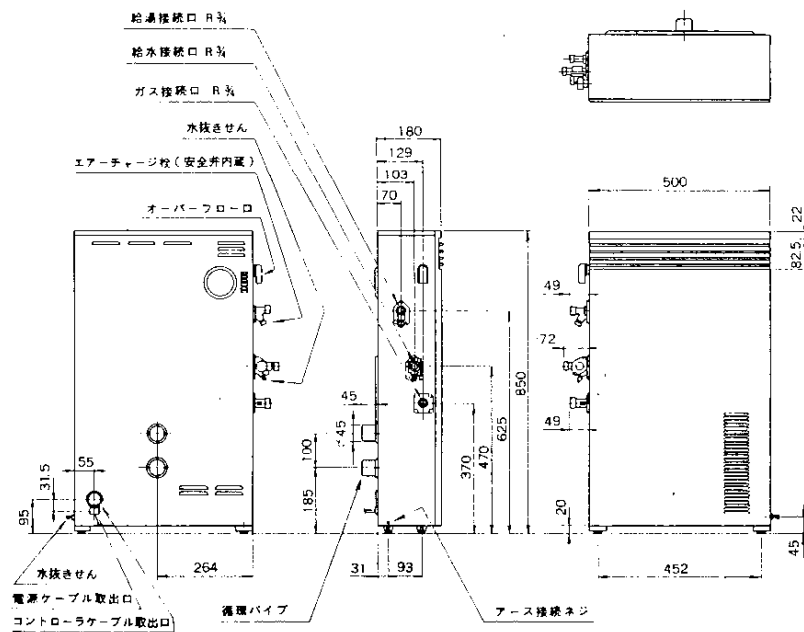
項目		仕様
商品の呼び		31-097型
型式の呼び		GRQ-241A
種類	形式	ブンゼン式バーナー
	給湯方式	先止め式
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火
水圧	使用水圧	1.0～10kg/cm²
	作動水圧	0.1kg/cm²
最低作動流量		4.0ℓ/分
外形寸法		高さ850mm×幅500mm×奥行180mm
重量（本体）		39kg
接続	給水	R3/4
	給湯	R3/4
	ガス	R3/4
	連絡水管	45mmφ×ピッチ100mm
電気関係	電源	AC100V（60Hz）
	消費電力	130W（凍結予防ヒーター177W）
	電源コードの長さ	2m
安全装置		空だき防止装置、炎検出装置、過圧逃し弁 残火安全装置、凍結予防ヒーター、漏電安全装置 過熱防止装置、水抜きせん、水漏れ安全装置

使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量（最大消費量）(kcal/h)			出湯能力（能力大）（ℓ/分）	
		給湯風呂併用	給湯側	風呂側	上昇温度 25℃	上昇温度 40℃
都市ガス	6C	57000	45000	12000	24	15
	13A	57000	45000	12000	24	15
	6A	57000	45000	12000	24	15
LPガス		4.75kg/h	3.75kg/h	1.0kg/h	24	15

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
◎出湯能力は計算値です。（単栓では20ℓ/分までしか出ません。）
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

寸法図

（単位：㎜）

給湯接続口 R¾
給水接続口 R¾
ガス接続口 R¾
水抜きせん
エアーチャージ栓（安全弁内蔵）
オーバーフローロ
180
129
103
70
500
22
82.5
49
72
49
45
45
100
185
370
470
625
850
20
45
31.5
55
95
264
31
93
452
水抜きせん
電源ケーブル取出口
コントローラケーブル取出口
循環パイプ
アース接続ネジ

保管とアフターサービス

長期間使用しない場合

● 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
(1)ガスの元せんを閉じる。
(2)給水元せんを閉じる。
(3)電源プラグを抜く。
(4)器具の水抜きを行なう。〔水抜き方法は23ページを参照してください。〕

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

①まず「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
②アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1. ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印等）
2. 品名……31-097型（右のようなラベルを器具の左側面下部に貼付けてあります。）
3. 現象……できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

(N)31-097(U)
大阪ガス株式会社 04

保証について

必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社	〠557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪 06(652)0001
北支社	〠532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪 06(301)1251
堺支社	〠590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	〠569	高槻市藤の里町39－6	☎高槻 0726(71)0361
阪神支社	〠662	西宮市和上町4番11号	☎西宮 0798(26)3101
東部支社	〠578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62)1131
京阪支社	〠573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方 0720(41)1251
神戸支社	〠650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸 078(576)5231
京都支社	〠604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〠631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〠640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〠670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〠675	加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	〠668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 07962(3)2221
湖南支社	〠525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草津 0775(62)5311
彦根支社	〠522	彦根市大東町12番11号	☎彦根 0749(22)3131
(長浜営業所	〠526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜 0749(62)7171)
本社ガスビルサービスセンター	〠541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社